

## 第4編

---

---

# 連携大学の取り組み

---

---

---

# 1. 新潟大学における平成22年度事業報告

---

## 1-1 学生登録状況

### (1) 医師養成コース

既登録学生：15名

新規登録学生：2名

## 1-2 各校の次の事項に基づく今年度事業の中間報告及び次年度事業計画案・要望等（文科省の追加コースの有無など）

### (1) 学生募集状況

平成22年度入学者状況

平成22年4月入学：41名

平成22年10月入学：7名

平成23年4月入学入試

（第1次）平成22年8月24日（火）

（第2次）平成22年12月16日（木）

（第3次）平成23年2月10日（木）

### (2) 大学院教育の進捗状況

平成22年11月22日（月）～

平成22年度がんプロフェッショナル養成コース」講義開講

### (3) 公開講座等の実施状況

平成23年3月5日（土）～6日（日）

がんプロ胎内セミナー「ゲノムと臨床腫瘍学」

### (4) 次年度事業計画案

今年度と同様、講義を開講予定

## 2. 明治薬科大学における平成22年度事業報告

### 2-1 コース登録者一覧

#### (1) 平成22年度 明治薬科大学大学院薬学研究科 臨床薬学専攻

博士課程（前期）2年 がんプロフェッショナルコース学生 5名  
小笠原 典、小川 進太郎、川嶋 睦、白吉 紘幸、津田 峻基

#### (2) 平成22年度 順天堂大学がん専門家養成コース登録者 薬剤師

（大学院生および薬学部講師）15名  
小笠原 典、小川 進太郎、川嶋 睦、白吉 紘幸、津田 峻基、繰生 京子、小林 真美、  
太田 智博、鈴木 俊宏、須藤 頌、室伏 孔樹、前田 奈津子、吉田 将明、鶴岡 翔太、  
楢山 聡一郎

### 2-2 各校の次の事項に基づく今年度事業の中間報告及び次年度事業計画案・要望等（文科省の追加コースの有無など）

#### (1) 学生募集状況

- ・6年制薬学教育の進行に伴い、平成22年度入試において、臨床薬学専攻 博士課程（前期）は1年次の募集を停止。また、2年次への編入希望者なし。
- ・臨床薬学専攻博士課程（後期）は、平成22年度入試において志願者はいなかったが、平成23年度に博士課程（前期）から博士課程（後期）に進学を予定する者が1名である。

#### (2) 大学院教育の進捗状況

- ・平成22年度順天堂大学 がん専門家養成コース  
明治薬科大学からの参加者数 延べ65名（11月末現在）
- ・第3回チーム医療合宿参加者数 がんプロフェッショナルコース学生5名を含む8名
- ・明治薬科大学大学院『臨床薬学特論』講義は、平成21年度をもって終了し、平成22年度は開講しない。

#### (3) 公開講座等の実施状況

- ・第1回がん生涯教育センター連携大学院合同シンポジウム  
平成22年11月26日（金）16：30～18：50  
明治薬科大学清瀬キャンパス 講義棟 101教室  
「薬剤師による薬物治療への貢献と展望：薬学生へのメッセージ」  
明治薬科大学大学院生、薬学部学生等 約80名が参加

- ・がん生涯教育センター連携大学院国際シンポジウム  
米国イリノイ大学シカゴ校薬学部の Karen Sweiss 先生 (Pharm D) による講演会  
第1回講演会

平成23年1月11日(火) 18:30~20:30

明治薬科大学紀尾井町サテライト・ラーニングセンター(剛堂会館1階)

東京都千代田区紀尾井町3-27

「The Role of the Clinical Pharmacist in Hematology and Oncology」

邦題「米国の臨床薬剤師のがん薬物療法への貢献」

明治薬科大学大学院生、学部学生、研修施設指導薬剤師等 約50名が参加

#### 第2回講演会

平成23年1月14日(金) 10:30~12:00

明治薬科大学清瀬キャンパス フロネシス8111 講義室

「The Role of the Clinical Pharmacist in Stem Cell Transplantation」

邦題「幹細胞移植治療における臨床薬剤師の貢献」

明治薬科大学大学院生、学部学生、研修施設指導薬剤師等 約80名が参加

#### (4) 次年度事業計画案

- ・平成23年度は、大学院臨床薬学専攻博士課程(前期)学生は一部の社会人学生を除き、平成22年度をもって大学院を修了する。よって、講義の開講予定はない。ただし、博士課程(後期)進学者について引き続きがんプロフェッショナル養成事業への参加を継続する。
- ・がんプロ関係のシンポジウム等は1~2回開催する予定である。これは平成24年度から設置する6年制薬学科の上の4年間の大学院薬学専攻博士課程に入学する学生数を確保し、がんプロフェッショナル養成事業を継続するためである。

#### (5) その他

- ・薬学教育6年制の実施に伴い、旧4年制薬学部の上に設置した大学院臨床薬学専攻博士課程(前期)は、すでに募集停止をしており、平成22年度をもって学部から進級した在学学生は大学院を修了し、社会人学生のみ在籍が予定される状況である。該当社会人学生が修了した時点で旧制度の臨床薬学専攻博士課程(前期)を廃止とする。  
ただし、平成23年度まで旧課程の臨床薬学専攻博士課程(後期)の学生募集は行なう。志願者1名(繰生 京子)
- ・平成24年度から、新課程6年制薬学科のうえに4年制博士課程を置き、学生募集を平成23年度中に行なう予定である。この新課程の博士課程に引き続きがんプロフェッショナルコースを置くことを計画している。

## 3. 東京理科大学における平成22年度事業報告

### 3-1 各校の次の事項に基づく今年度事業の中間報告及び次年度事業計画案・要望等（文科省の追加コースの有無など）

#### (1) 学生募集状況

平成22年度入学試験、入学者数等について  
0名

#### (2) 大学院教育の進捗状況

平成22年度開講授業、参加者数等について

- ・がんプロフェッショナル特論1：4名
- ・がんプロフェッショナル特論2：1名
- ・がんプロフェッショナル特論3：今年度開講せず
- ・コア実地修練：5名
  
- ・医薬科学特論1：64名（内11名学部生）
- ・医薬科学特論2：3名（内2名学部生）
- ・医薬科学特論3：今年度開講せず
- ・医薬科学演習1：履修者なし

#### (3) 公開講座等の実施状況

開催概要（チラシ等）、テープ起こし、アンケート集計等

#### (4) 次年度事業計画案

来年度開講予定授業、開催予定シンポジウム等について公開講座の開催を予定

## 4. 立教大学における平成22年度事業報告

### 4-1 コース登録者一覧

#### (1) コメディカルコース

二口 将彦 立教大学理学研究科物理学専攻  
玉木 聖一 立教大学理学研究科物理学専攻  
轟 章太郎 立教大学理学研究科物理学専攻  
八木橋 伸佳 立教大学理学研究科物理学専攻

#### (2) インテンシブ(医学物理士・基礎)コース

大島 愛子 ユーロメディテック株式会社  
野口 幸作 東京臨海病院  
大越 優祐 湘南東部総合病院

### 4-2 各校の次の事項に基づく今年度事業の中間報告及び次年度事業計画案・要望等（文科省の追加コースの有無など）

#### (1) 学生募集状況

立教大学理学研究科博士課程前期課程

実施時期：夏季入試 09年7月12日

春季入試 10年2月19日

定員：物理学専攻20名、化学専攻20名、数学専攻5名、生命理学専攻15名

入学者：物理学専攻18名、化学専攻18名、数学専攻8名、生命理学専攻14名

#### (2) 大学院教育の進捗状況

##### (a) コメディカルコース

コース登録者数 2010年度4名（2009年度2名）

##### ◆必修科目

・医学概論	履修登録者34名
・放射線計測特論	履修登録者9名
・放射線物理学	履修登録者12名
・電子工学特論	履修登録者12名
・放射線計測演習	履修登録者1名
・インターンシップ	履修登録者4名

##### ◆選択必修科目

・原子核特論	履修登録者9名
・宇宙放射線特論	履修登録者6名
・原子核物理学	履修登録者10名

- ・原子・分子物理学 履修登録者 12名
- ・原子・分子物理特論 履修登録者 6名
- ・放射線生物学特論 履修登録者 9名
- ・情報処理学 履修登録者 4名
- ・放射線治療物理学 履修登録者 4名

(b) インテンシブ（医学物理士・基礎）研修コース

登録者数：3名

- ・放射線医療物理学1 履修登録者 9名
- ・放射線医療物理学2 履修登録者 7名
- ・放射線医療物理学3 履修登録者 5名
- ・放射線医療物理学演習 履修登録者 5名

(3) 公開講座等の実施状況

「陽子線治療における医学物理研究」（チラシ添付）

日時：2010年6月11日（金）17:00～18:00

場所：立教大学12号館第一・第二会議室 参加者：約30名

講師：西尾 禎治氏（国立がんセンター東病院）

(4) 次年度事業計画案

基本的には2010年度事業計画を踏襲

